

■概算工事費

区分	工事等種別	主な工事・設備等	基本設計(H29.2)	基本計画(H27.11)
庁舎改築	建築	躯体（地下1階・地上6階） 免震 外装・内装 庁舎南・西側駐車施設 エレベーター設備	68億円	103億円
	電気/通信	照明・コンセント設備 受変電設備 消防用設備 情報通信設備	14億円	
	冷暖房/給排水	冷暖房設備 給排水設備 消火設備 環境設備（省エネ対策）	19億円	
	小計		101億円	

※ 現時点の想定内容により試算したものであり、今後、変更する可能性があります。

なお、連絡通路整備費や現議会庁舎解体費、移転経費は含んでいません。また、今後の資材費や労務費の変動等による影響は考慮していません。

設計	3億円
備品	5億円
合計	111億円

□建設費用の抑制を図った主な内容

- 建物の高さを抑制することにより、鉄骨やコンクリートの数量を縮減するとともに、スプリンクラーなどの消火設備の設置費用を削減した。
- 外装仕上げは、タイルやガラスカーテンウォール仕上げからPCパネルを採用することでコストの抑制を図った。
- 冷暖房設備や空調設備などは部屋単位の制御からゾーン単位の制御方式とし、設備機器の設置費用を抑制した。
- 本庁舎から電気や蒸気の供給を受けることとし、発電機やボイラー設備機器の設置費用を削減した。